

放射能から子ども達を守る市の対策は？

【やっと始まった除染作業】

11月までに536ヶ所を測定し0.223 μ sv/時をこえた除染対象施設は次のとおりです。

種別	施設名
保育園	臼井保育園、北志津保育園、民間保育園(6園)
幼稚園	私立幼稚園(3園)
小学校	志津小学校、南志津小学校、王子台小学校、青菅小学校、臼井小学校、小竹小学校
中学校	志津中学校、臼井中学校、西志津中学校
児童施設など	北志津児童センター、臼井老幼の館、民間学童保育所(2施設)

種別	施設名
公園	上座総合公園、宮ノ杜公園、青菅大塚公園、北門原公園、南門原公園、前野公園、木ノ宮公園、遠山街区公園、長作西公園、間野台公園、八幡台一号公園、八幡台三号公園、子ノ神公園、井野西谷津公園、井野南作公園、外山東公園、井野ふれ愛公園、加賀清水公園、元気一番公園、江原台1号公園、江原台2号公園、江原台3号公園、長作東公園、八幡台五号公園、寺前南公園、浜田公園、新堀公園、忍公園、石神公園、大林公園、生谷公園、うすい東が丘公園、臼井作南公園、小竹原ヶ作公園、原ヶ作南公園、萱橋公園、古山公園、南中野公園、上志津原街区公園、矢橋台南公園、遠間作公園、ねむのき公園、ユーカリが丘北公園、ユーカリが丘南公園、七井戸公園、宿内公園、臼井城址公園、上谷津公園

【今年度の除染と測定器購入負担予定額...約1億3千万円】

空間測定器	4台	現在、学校などを測定
積算線量計	4台	
表面測定器	3台	
物質測定器	2台	給食など食べ物を測定
貸出用測定器	5台	すべて空間測定器です

東電と国への賠償請求を
しっかり行うよう申し入れます。

【内部被曝から子どもを守りましょう】

給食食材の放射能を測定する物質測定器の納入は3月末の見込みで測定体制も決まっていません。1～3月まで民間の検査機関に依頼する予算は保育園分15万円、学校分20万円のひと月3品目...あまりにも少なすぎます!!!内部被曝への対策の充実をしっかりと申し入れます。

日本共産党佐倉市委員会、市への申し入れ事項

- 1 内部被曝を防ぐための給食食材検査対策を充実させる事
- 2 物質検査機材の有効活用を図り、直売農産物、個人の持込を含めた測定希望に対応すること。
- 3 除染の日程、方法、進捗状況について速やかに公表すること
- 4 市民貸出し用測定器の運用について、希望者の要望に応えられる体制を整えること。
- 5 市が負担する放射能対策費用と農産物の被害は国及び東電に負担を求めること。
- 6 放射能に関する問い合わせ、相談などの窓口を設けること。

佐倉市は汚染状況重点調査地域として指定されました。——(12月19日環境省発表)

(県内では...佐倉・松戸・野田・柏・流山・我孫子・鎌ヶ谷・印西・白井の9市)

貸出用測定器(5台を1月中旬納品予定：広報さくらで等で貸出募集)は多くの市民が利用できるように工夫が必要です。白井市は8台。印西市は3台で一ヶ月先まで予約の状態です。東電・国の情報提供が信頼をそこなっている現在、市は放射能汚染の実態を市民が自らの手で知る機会を増やすため努力すべきです。

**お父さん・お母さんと協力して
いま、全国で放射能対策がすすんでいます。
さらに力を合わせましょう!**

発行責任者
佐倉市議会議員
萩原陽子
連絡先 Tel/Fax
043-485-8035

